

新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県）

【第 41 週（ 2026/10/5～10/11 ） 感染症発生動向調査速報値（ 2026/10/14 時点）】

定点医療機関※新規患者報告数： **73** 人、定点医療機関当たり **1.52** 人

※急性呼吸器感染症定点（旧インフルエンザ/COVID-19定点、小児科29定点、内科19定点）

図1. COVID-19週別発生動向の推移（全国、富山県）

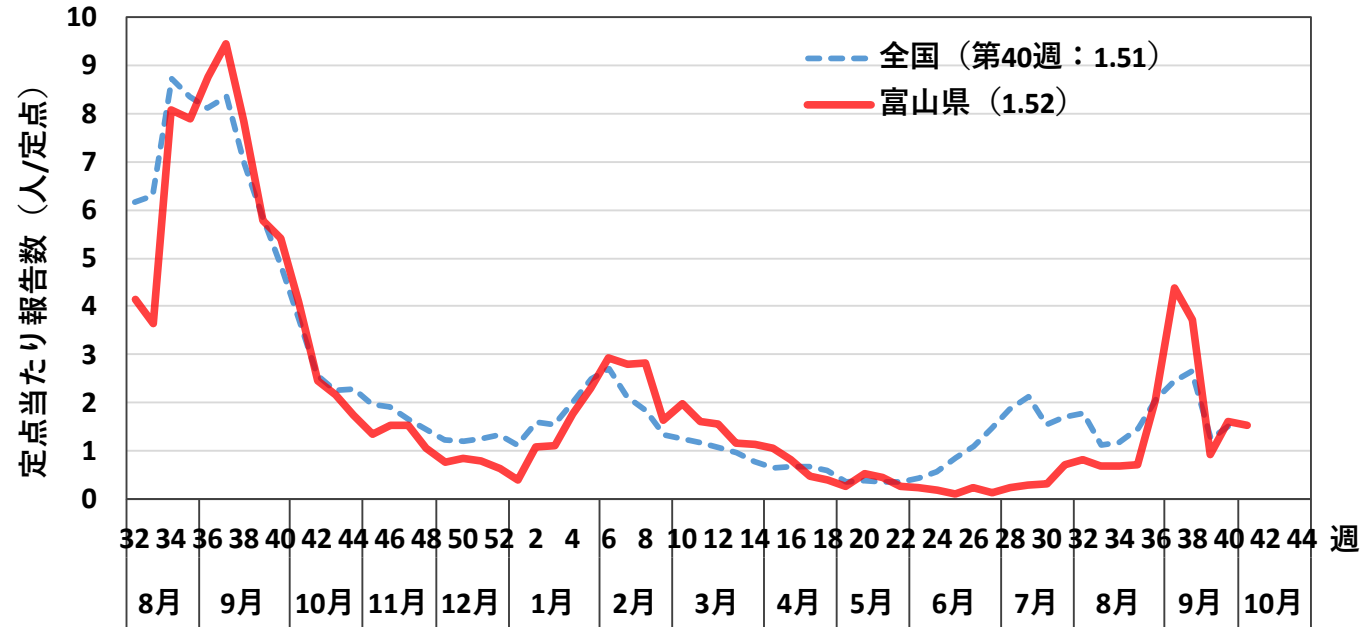
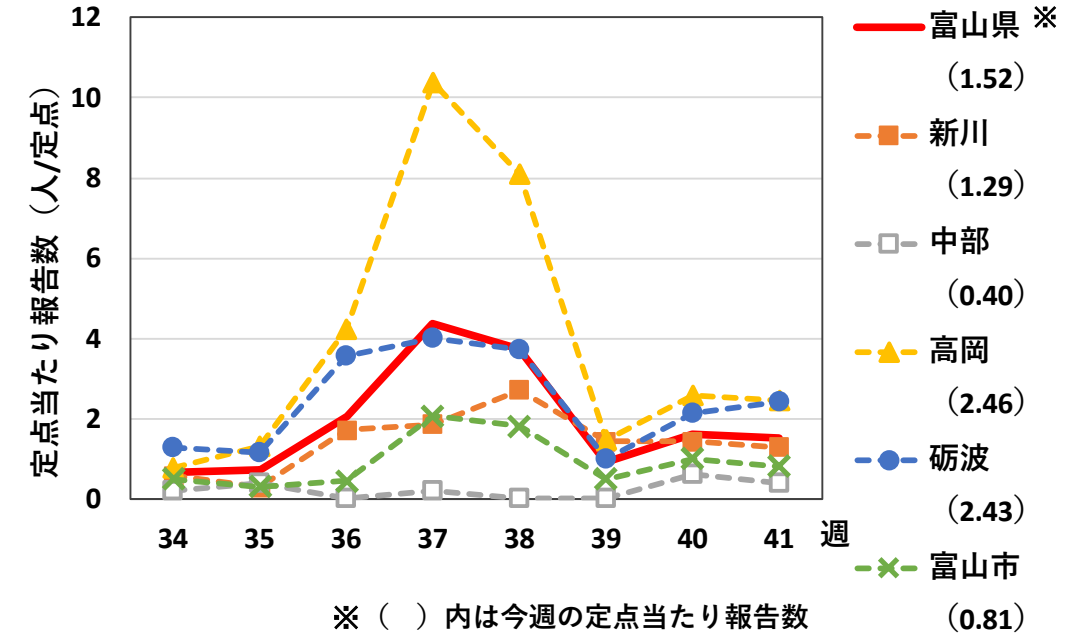


図2. 厚生センター（保健所）管内別発生動向の推移



- 富山県の患者報告数は今週1.52人/定点となり、先週（1.61人/定点）からわずかに減少した（図1）。
- 厚生センター・保健所管内別にみると、砺波管内で先週から増加したが、その他の管内では減少した（図2）。

図3. 年齢階級別COVID-19報告数の推移（富山県）

図3-1. <20歳

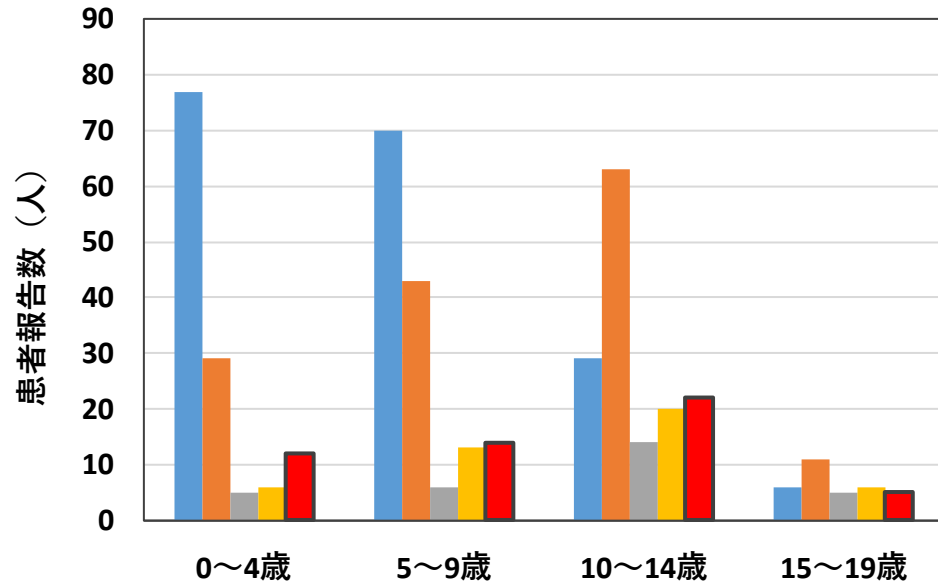
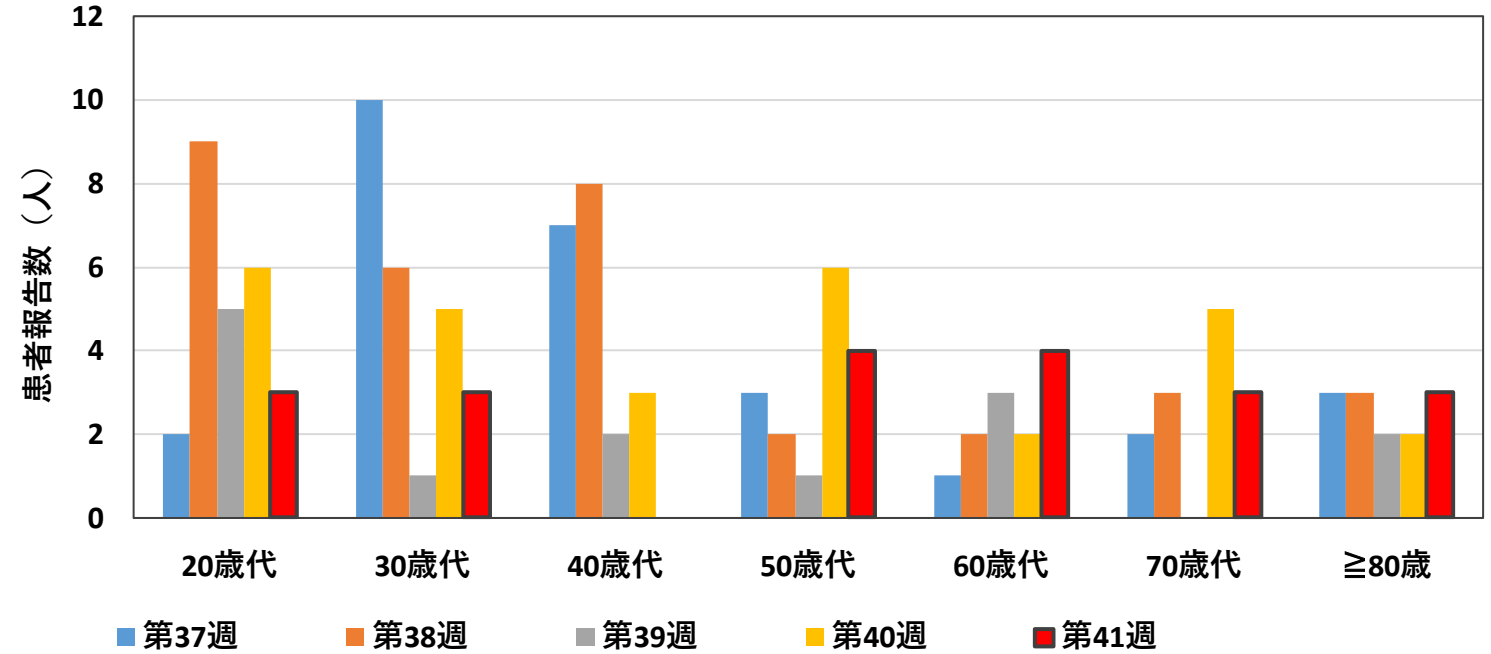
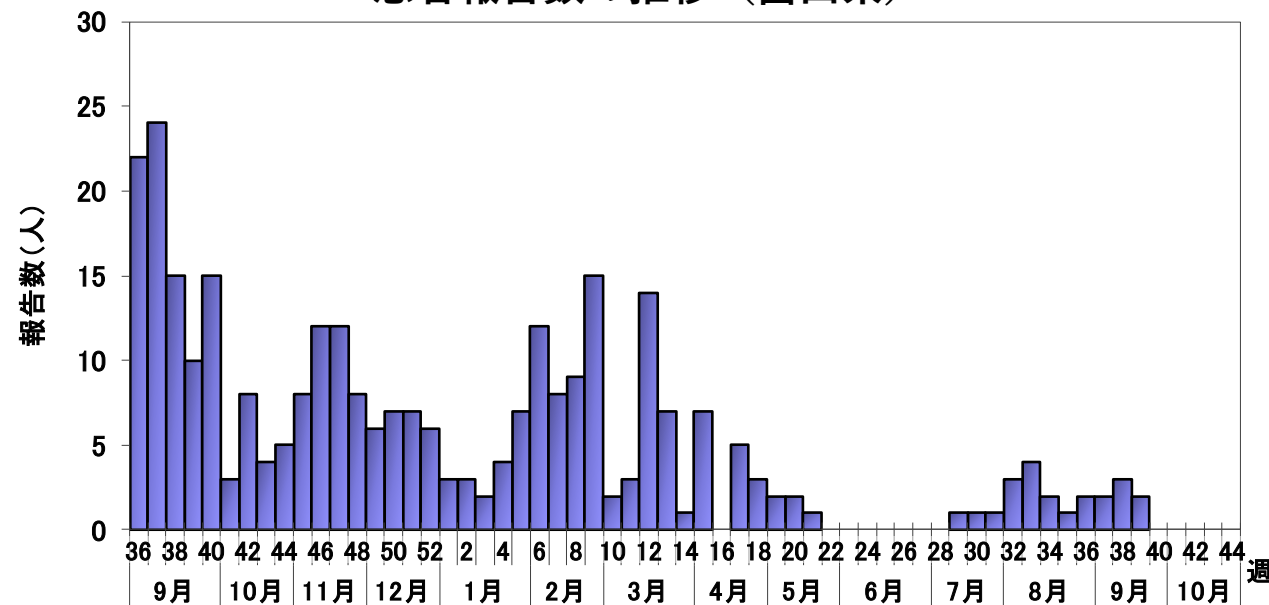


図3-2. ≥20歳



- 0～14歳、60歳代、80歳以上で先週から増加した一方、15～19歳、20～50歳代、70歳代で減少した。

図4. COVID-19入院サーベイランス
患者報告数の推移（富山県）



- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象とするCOVID-19入院サーベイランスでは、第41週は先週に引き続き入院報告はなかった。
- 県内のCOVID-19の患者報告数は、大型連休による定点医療機関の休診等の影響により、第39週に一時減少したが、先週（第40週）には増加した。今週もほぼ同様の報告数であることから、引き続き今後の患者発生動向を注視したい。